

3. 10. ~ 11. 実践：03. 12. 作成

じゃまじゃまサッカーの教材的価値の検証

クラス全員がサッカーが大好きになった 2年生のサッカー学習

船富 公二

(1) はじめに

① 神経系の発達が著しい「幼・小低期」

野々村美好氏は、著書「科学的な発達の道筋」(文理閣)のなかで7～8才の児童の発達について「(全身のレベル)では、練習によって、リズムやバランスのとれた動きづくり……ができるようになります。また、ボールを投げるとき、片足をふみだしたり、体の反動を生かして、ボールを遠くへ投げることができるようになります。……(手一指のレベル)では、ほとんどのものが、鉛筆が削れるようになります……。これは微妙に心のなかで調整しながら、手と目を共応できるようになったことを意味するわけです。」と、述べている。

「リズムやバランスのとれた動きづくり」ができる時期というのは、ボール運動でいうなら、「ボールを遠くに投げられるようになる」だけでなく、「足でボールをける」こともできるようになる年齢なのである。しかも、それは「練習」することによって、はじめてできるようになるわけで、練習する機会に恵まれなければ、高学年になっても手でも足でも自由に扱うことはできないのである。

私は、2年前に2年生を担当したが、体育の時間にボールを投げさせたのだが、投げる「手」と反対の足を一步前に踏み出して投げた児童は、男子15名6名、女子9名中1名であった。低学年の児童にとっては、手も足も自由に使えないのである。

一般には、物を足で扱うことは「行儀が悪い」ことであり、そのため児童にとっては、足の技を磨く機会は皆無であったはずで、小学校低学年は、足技を磨く最初の機会とも言える。児童の全面発達を考えるならば、サッカー教材を「必修教材」と言っても過言ではあるまい。

サッカーをはじめた時期が小学校低学年からの者と、高学年や中学からの者とでは、キック力ではたいした差が出ないが、ボールコントロール力においては、とうてい埋めることができないほどの開きがあると、言われているのである。

② 「サッカー教材」は小低に最適

高学年で初めてサッカーを学んで、サッカーを嫌いになった児童に、その理由を聞くと、「ボールが当たったら痛い」「強いボールが怖い」というのが大半を占めるのである。サッカーの面白みを体験する前に「恐怖感」を持ってしまうのである。

低学年の時期なら、キック力がないために恐怖感もなく、サッカーの面白みを体験させることができるのである。

「サッカー教材は小学校低学年期の児童に最適」という理由の二つ目は、サッカーは、

野球やバスケットボールと比べて、失敗が許される球技であり、低学年の児童のように、力も技術もない者でもゲームを楽しむことができるからである。

ボールを目的地まで投げることができない、飛球(投げたボールを含む)の落下点かわからない、飛球を捕球できない、投げられたボールをバットに当てることができない。野球の初心者は、このような状態であろうことは想像できるが、これでは野球というゲームが成立しない。キャッチボールから始めなければならないが、全員を対象とする低学年の授業で、練習ばかりでは、興味は持続しないであろう。

バスケットボールはどうか？ボールをゴール前に運ぶためには、ドリブルかパスを使うしかないが、投げられない、捕球できない状態では、まず無理であろう。ルールを変えて、ラグビーのようにボールを持って走る＝ラグパスとしてもシュートも難しいのである。だから低学年では、ラグハンドまたは、シュートボールということにならざるをえない。

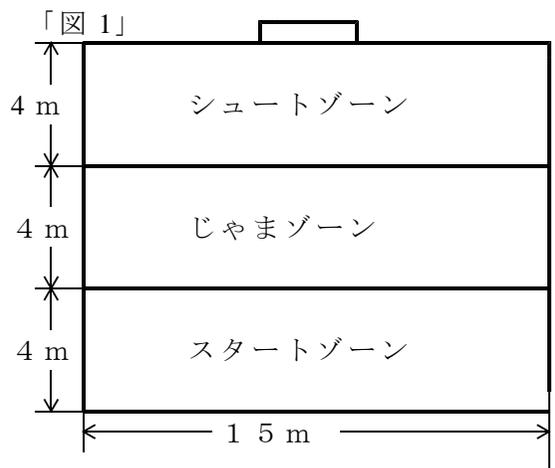
サッカーはどうか？キック力がないため、地面上をゆるく転がる程度のボールしか蹴れないため、苦手な「飛球」を扱うことはほとんどない。恐怖感も生まれない。目的地に向かって蹴れないどころか、自分に向かって転がってくるボールをとめることもできない。当然、試合の様相は密集状態である。時折、密集からボールがこぼれることがあり、それを拾ってシュートする子も出てくる。初期のゲームの様相をこの様なものと把握しておけば十分ゲームを楽しませることが出来るのである。

③ だれでも教えられる「じゃまじゃまサッカー」

以上のいように、小学校低学年期のサッカー学習は、必修教材と言える。しかし、小学校低学年の教師にとっては、「サッカーを教えることは難しい」と考えられているため、サッカーは敬遠されがちである。

そこで、学校体育研究同志会大阪支部球技プロジェクトでは、サッカー経験のない小学校教師でも指導することができ、子どもたちも、全員がサッカーを大好きになるような教材の開発に取り組み、「じゃまじゃまサッカー」を開発した。

今回の実践は、「じゃまじゃまサッカー」が、①サッカー経験のない教師でも扱える教材であること、②児童みんながサッカーが大好きになることを検証するためのものである。



④ 今回の「じゃまじゃまサッカーのルール」

初めて、サッカーに触れる子ども達にサッカーの怖さや痛さを極力体験しないように配慮(サッカーの楽しさを体験した後なら、怖さや痛さも克服できるが)し、浮き球禁止とした。

ゲームは野球のように、2チーム間で攻めと守りを交互に行う。攻撃時は3名、守り時は2名が出場し、「3：2」でゲームを行う。今回は1チーム5人なので、5回戦の表裏で行う。（1人あたり、攻撃に3回、守りに2回出場することになる。）

基本ルールは以上の通りで、学習段階（課題）でルールも次のように変わる。

ア. じゃまじゃまサッカーパートⅠ

攻め：守り＝3：2で、ボール3個（攻めは1人1個のボールを保持）ではじめる。攻撃時間（今回は1分40秒）内なら、何度でもアタックし、得点を入れることができる。

攻撃開始は、スタートゾーン手前からはじめ、シュートは、じゃまゾーンを通り抜けてシュートゾーン内で行う。

守りは、じゃまゾーン内だけで守り、相手のボールをコート外に蹴りだしてもよい。

シュートが決まるか、ボールがコート外に出たときは、各自がコート外を回って戻り、スタートゾーン手前から攻撃を再スタートする。

パートⅠのねらいは、ドリブルで防御ラインを突破することが目的で、ボール操作能力の向上とともに、相手の隙を見抜けるゲーム感を養いたい。また、防御の初期技術（相手の進路の前に立つ、クリアーする）の獲得も課題である。

イ. じゃまじゃまサッカーパートⅡ

攻め：守り＝3：2で、ボール1個で行う。開始はスタートゾーン手前からはじめ、シュートが決まるか、ボールがコート外に出たときは、3名全員スタート位置に戻って再開し、制限時間終了まで攻撃を続けることができる。

指導時に、パスについては全くふれずに、児童が戦術を考えながら、パスの必要性の認知し、パスの質、トラップ術等をどの程度、発見できるかをたしかめたい。

（2）児童の実態と実践を進めるにあたって

2年3組 男児16名（自閉1） 女児15名

元気者で、何でもやりたがる子ども達である。絵本の読み聞かせをしてやると、とっても喜び、「次はこれを読んで。」と、次々に本をもって来る。そのうちに、自分達でもやりたがるようになり、1学期の中頃には、数人の女子が「ペープサート」をやりはじめた。他の児童も、暖かく静かにじっくり聞き入ることもできた。

このやりたがり屋で、暖かい子ども達に依拠して、「じゃまじゃまサッカー」の教材で、教えあいながら学びあう学習に取り組みたい。また、他のクラス、学年への流布を考慮して、10月初旬から11月中旬に取り組むこととした。

本校では、体育の時間は、週に体育館1時間、運動場1時間の計2時間であり、運動場は低学年2クラスで使用することになっている。今回「じゃまじゃまサッカー」を取り組むにあたり、週2時間の運動場体育を確保するために、時間割を変更して運動場の空いている月曜日と木曜日の1限に行うことにした。

（3）実践のねらい

☆ 神経系の発達が著しい低学年期なので、サッカーを楽しみながら、ボール操作、身体操作力の向上を目指す。

- ☆ コーチ会議等で、作戦等の一端は指摘もするが、これを極力ひかえ、有効な攻め方や守り方を学習活動のなかで見つける。
- ☆ 優越感、劣等感の少ないこの時期の児童に、教え合い助け合う学習活動のなかで、自己や仲間の技術水準を、上達の過程として捉えることができるようになる。
- ☆ 学習準備（記録用紙の準備）、コート描き、ゼッケンの管理、学習後の感想・アドバイスの記述を班長・ゼッケン係りを中心とした活動ですすめ、自主管理能力を養う。

(4) 学習計画

- 1次 班づくり、ボール操作遊び、学習の進め方やコート描きの仕事説明。
- 2次 じゃまじゃまサッカーパートⅠ と「5：5」のゲーム
- 3次 じゃまじゃまサッカーパートⅡ と「5：5」のゲーム
- 4次 感想と、認識テスト

(5) じゃまじゃまサッカーの実践の流れ □で囲んだ部分は担任のコメント

1次

10月 1日(水) 班づくり 男子○○ 女子○○○

※班を決める資料がないため、経験のある者自己申請させて、決める。

中山は、セレッソの下部組織に入っている。他はなし。(後日もう1名)

池田は以前、サッカーを習っていたというので、コーチに。

スポーツが好きそうな者をコーチにした。

コーチを決定後に、班を作る。班長・ゼッケン係りは互選

班	ゼッケン	班 長	コ ー チ	ゼッケン係り		
1	黄緑	松...見	河 下	森 本	馬...庭	根 岸
2	青	海...老	久野井	池...邊	伊 藤	林
3	柿	宮...崎	梅 津	岩...田	角...矢	松 田
4	黄	石...川	中 山	古...長	稲 本	甘...佐
5	赤	川...村	池...田	原 田	瀬...口	川 島
6	水	西川	五 味	西...田	石 田	小我野

10月 1日(水) 体育館でボール操作遊び。

色々なドリブル。円の中で「くやしい」

ドリブルで体育館を回る：バスケットコートとバレーボールコートの間を全員でドリブルして回る。1周で10点。ボールがその間から出たら(-1)点とする。

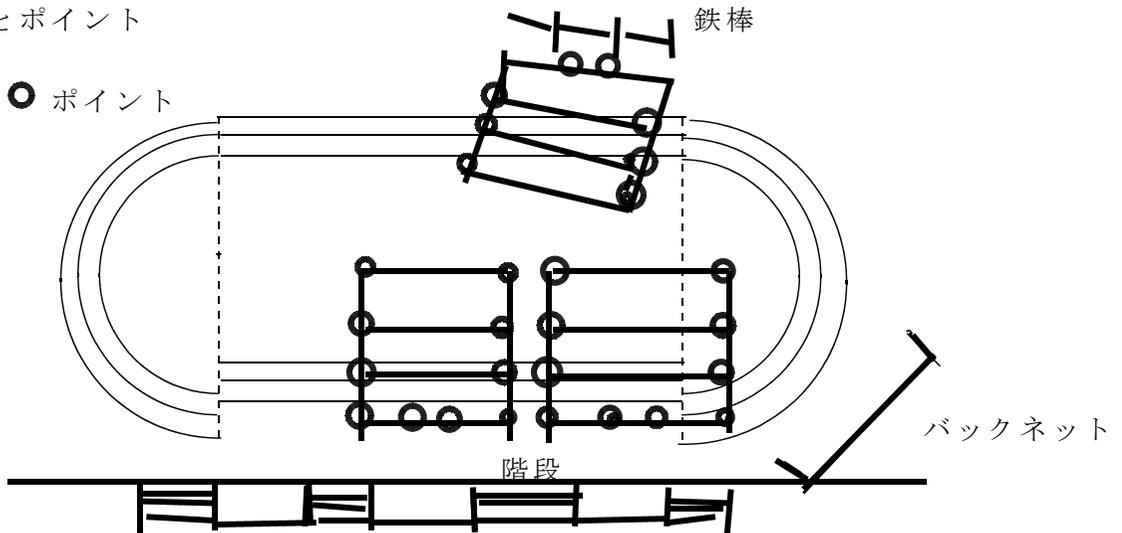
ねらいはルックアップ、ルックアラウンド

10月 3日(金) 運動場 ボール操作遊び

10月 3日(金) 教室 じゃまじゃまサッカーの説明、ノートの使い方

学習準備の仕方(①ノートの出場順表に記入しておく=1人あたり攻め3回、守り2回。②コートを書く。ボール、ゼッケンの用意)授業後の感想用紙の記入等の説明。

10月 3日(金) 給食準備中に担任と班長で、コートを書くためのポイントを打つ運動場とポイント



2次 じゃまじゃまサッカーパート I

ねらい：①ドリブルを中心としたボール操作、身体操作になれる。

②防御の隙を認知し、じゃまゾーンを突破できるようになる。

① 10月 7日(火) 1限

8:30~45は朝の会の時間。担任は、職員朝会

8:40より、運動場に出て、コートを書き等の準備をするように、前日に指示。

観察=8:48 体育倉庫の鍵を開け始める。

班長など、一部のものはコートを書くこうとしているが、他の者は、ボールを出して、ボールタッチなどを始める。

9:00 鉄棒前のコートを除いて、書き終える。

9:03 集合の合図。

9:05 担任からの話 「練習はみんなをうまくする保障。準備を早く」

9:10 じゃまじゃまサッカーを始める。出る順番を決めていたが、欠席1、遅刻1、見学1で……多少の混乱

攻守の交代を30秒、笛の合図……出遅れるチームが続出

ゲームの様子=シュートエリア手前で蹴ったボールがゴールに入るケースが多い(ノーゴール)

教室で感想を書かせる。

- 感想：1班馬庭＝たのしかった。14-7 でかちました。よかったです。シュートが5本（記録では2本）入ったのでよかったです。
- ：2班林＝今日サッカーがありました。守りました。守るのがおもしろかった。まけました。またいつかかちたいです。
- ：3班角矢＝**せめのとき**、中山君にじゃまされてくやしかった。
- ：4班石川＝今日じゃまじゃまサッカーをしました。たのしかった。**とくに、じゃまをするのがたのしかったです。**またしたい。
- ：5班川村＝**まもりがたのしかった。**9-17でまけたけれど、ちゃんとできてよかったです。
- 瀬口＝サッカーのけるところがたのしかった。
- ：6班小我野＝・どんなサッカーかわからなかったけど、やってみたとき、**まもりが楽しかった。**

感想に「楽しい」という表現がない子も楽しそうであった。「ボールを蹴ること自体が楽しい」というのもあるが、「守り＝じゃまをするのが楽しい」というのが、学習初期の子どもたちの特徴で、わかりやすく、比較的簡単で、クリアできたときの快感がその理由のようだ。次回より、アドバイスも書かせる。

授業の終わりに、ボール保持で、足の踏み替えから、からだの背に防御を置き、回るように抜く方法を教える。

②10月10日（金）3限

梅津、甘佐は欠席であろうと予測して、前日に出場順を決めさせる。

準備（コート書き）に、20分もかかる。

感想アドバス

- ：1班河下→森本＝**もっと、アタックしてほしい。****防御の前で立ちすくんでいる**
 根岸＝前は、1点もとれなかったけど、今日は点をとれたのでよかったです。
 根岸→森本＝**じゃまゾーンでけてから、シュートゾーンでけたらいいよ。**

じゃまゾーンで蹴って防御を抜いて、シュートゾーンでシュートするの意

- ：2班海老→伊藤＝**二人が行ってる間に行くといいよ。**

2：2になっている間に行くフリーだという意

久野井→伊藤＝まえより、入れられてよかったな。

林→伊藤＝**もっとせめたほうがいい。**

4人中3人までが伊藤にアドバイスしている

- ：3班＝コーチ欠席

- ：4班古長＝さいしょは、サッカーきらいやったけど、やってみたら、けるところがおも

しろい。 | 2日間で得点「0」だが、「おもしろい」と
石川→古長 = もうすこし、よけてとおるといい
中山→古長 = しっかり守れ 抽象的
欠席の甘佐以外、全員古長にアドバイス等をしている。

: 5班川村→川島（前回欠席） = もっとせめてね。

瀬口→川村 = 先生がやってくれたこと（ぬき方）がんばろう。

原田 = 今日、がんばって点が入ったから、うれしかった。

6班石田 = 4ぱんとしてたのしかった。同点だったけど、前より、2点おおく
とれて、うれしかった。中山君がつよかった。

五味→石田 = あいてをよく見た方がいい。

西田→小我野 = じゃまをするとき、？をむいちゃだめ。

10月14日（火）雨

各チームに今まで2回のデータ（得点と失点）まとめさせる。

・・・失点の付け方 = 守りは2人なので、当人の出場中の失点を「2で割る」

古長が無得点

③10月15日じゃまじゃまサッカー3回目

準備

準備に20分 = ポイントが見つけれられない。

2年前の高石小学校の2年生はポイントもなく、毎回巻き尺ではかりながら、書いたが、20分もかからなかった。なぜ今年の子は？・・・

理由がわかる。: 高石小の運動場では、サッカーゴールが運動場に固定されているため、ゴールポストを基準に書けば良かった。東羽衣小は、移動式なので、今回はカラーコーンをゴールがわりにした。そのため、基準になる物がないため、ポイントを打ったのだが、それも土にうもれ、毎回探さなければならない。ポイントを探すというのはかなり難しいことで、図形的認識の未発達な児童があらかじめ、ポイントの大まかな場所を推測しながら、足で探すのは容易くないのである。そのための20分であった。

今まで、どのコートを描くかは、その日の対戦相手と協力して、使用するコートを描くことにしていたのだが、ポイントの場所をはっきり覚えさせるために、次回からは、書くコートを固定化することに決め、児童に伝える。

感想・アドバイス

: 1班松見 = 2点とれてうれしかったです。また、2、3点とりたいです。

2班海老→伊藤 = 1人しかいないときにけったらいいよ。

伊藤→海老 = ゴールしたあと、おそいから、はやくしろ。

久野井＝今日は2はんたい6ぱんでした。27たい31でまけた。

久野井→池辺＝せめと守りをもっとがんばれ。**抽象的**

林→海老＝もっとせめた方がいい。

3班岩田→宮崎＝宮崎さんとやってたのしかって、宮崎さんもちゃんとやってくれて、ありがとうございました。

4班古長＝点はぜんぜん入れられなかったです。ちょっと、さんねんです。

古長→甘佐＝もうすこし、きつくけろうね。

石川＝今日はちひろは6点入れました。線を引くのがむずかしかった。

班長として、コート描きを早くすることへの意識あり

石川→古長＝よけながら、いくといいよ。

中山＝サッカーでぼくは7点しか入れなかった。でも、かった。

勝敗と自分のことが意識の中心

中山→稲本＝マーカーとマーカーの間に入れろ。

攻め方がわかっている

5班川村→川島＝前よりちょっとできたよ。よかったね。**抽象的**

瀬口＝11-14でまけた。まだ、1回もかったことがない。

瀬口→池田＝もっと、てきぱきしてほしい。

コーチへの不満か？

池田→原田＝もっとちゃんとしてね **抽象的**

原田＝まけたけど、楽しかったし、くやしかった。

原田→川島＝今のままでも、ちょっと早くなったら、かてるからがんばって。

6班石田＝31-27でかった。うれしかった。

西田＝楽しかったけど、サッカーがにがてです。

西田→小我野＝元気にいこう。

10月15日コーチ会議（掃除の時間）

放課後に残ることを好まない様子なので、「掃除の時間にコーチ会議をする」ことを決め、提案し、掃除当番のコーチには、掃除のない子が代わってくれるように訴えると、すぐに引き受けてくれた。

コーチ会議

1班：今まで2回と比べて、「松見」が得点が増える。それをコーチの河下は河下「スキを見て、攻めるようになった。」

担任「それ、アドバイスで！？」「ほめてあげた！」

河下「う～うん」

担任「ほめてあげるんやで」・・・他のコーチも聞いている。

4 班

担任「古長はまだ、0点やな。これが課題やな」

コーチの中山が得点を重ねている。

担任「自分が、守りを引きつけや」「チームのメンバーにチャンスをつくるんや」

5 班：以前に経験があると、自主申告でコーチにしたが、コーチ自体が「守りのスキをわかっていないようなので。

担任「コーチもスキを見つける目があるか？」

コーチ全体に図を描いて説明する。

つぎに、資料の整理の仕方を再度教え、一緒に整理する。

④ 10月16日（木）1限

昨日のコートの線が残っていたが、

コート1 = 1・4班 で7分

コート2 = 2・6班 で7分

コート3 = 3・5班 で12分 かかる。

コート1, コート2がトラックのラインテープに平行なのに対して、コート3が。鉄棒に平行で、ラインテープとは、かなりずれている。児童の意識は、トラックのラインにあるようで、・・・そのため、ポイント探しに時間を要する。

しかし、子どもたちは、見つけてポイントの上に立ち、ライン引きを使っている児童が、ポイント間を移動している。

ラインを引き終えてから、ゼッケンをつけている。

多少の時間ができたので、ボール相撲を児童に紹介する。

感想・アドバイス

: 1班松見→馬庭＝ものずごく上手だったよ

馬庭→松見＝さいしょより上手になったね。

]抽象的だが

この二人互いにはげましあっている

河下→松見＝もっと、すきを見て、行動してほしい。

根岸＝今日もかった。自分でもできるようになってきたと思います。

根岸→松見＝だれもいないところで、シュート(?)すると入るよ。

: 2班海老＝今日始めてかててよかった。

海老→伊藤＝けれるようになってよかったね。

伊藤→池辺＝ゴールに入れたら、すぐもどろう。

池辺→久野井＝がんばったね！！

久野井→池辺＝つぎのとき、もっと点入れろよ

3 班角矢 = きょうはまけてしまった。

せっかくシュートゾーンに行ったのにコーンの外にってしまった。

角矢 → 松田 = 守りの時もっと遠くにぶっ飛ばした方がいい。

守りの戦術の一つ

宮崎 → 岩田 = せめる時とられないようにしよう。

梅津 = たのしかったけど、まけてしまった。

梅津 → みんな = せめがよわすぎるぞ。守りもよわすぎるぞ。抽象的

4 班古長 = 守りのところが、おもしろかった。たのしかった。

守りが楽しくなってきた

古長 → 稲本 = もうすこし守りをちゃんとけてね。

石川 = 2 はんは、とつてもつよいあいてで、とろうとすると、けられてしまいました。

石川 → 甘佐 = 人についていけないように。

稲本 → 中山 = 中山すごいね。サッカーならってるから？また、おしえてね。

中山 = 今日だけ、まけた。けど、古長さんがはじめてシュートゾーンに行つてよかった。一歩前進

中山 → 甘佐 = 味方がくるまでまてたら時間がかかる。まつな。

1 : 1, 2 : 2 を嫌つてまてているが、時間がなくなるので

甘佐 = まけてくやすい。でも、1 点入れてよかった。

甘佐 → 石川 = 4 ぱんのノートを見たら、いつも点とつてる。いい気持ち？

ノートを見ているんだ

瀬口 → 川村 = はん長だから、はんで一番上手になろうね。

瀬口は班長か、コーチになりたかつたのかな？

池田 = まけて、くやすい。こんどたいけつするときは、かちたい。

川島 = たのしかった。1 点もとれなかつた。2 点取つているはずだが

原田 = シュートがきまつた。3 人で、ぼくが真ん中で、ぬくことができてよかった。3 人同時に攻めたのかな

原田 → 川島 = 守りをぬいて、ボールが線からでないときは、とめてゴールに入れて

6 班西川 → 小我野 = 守るときもっと、強くけてください。

石田 → 小我野 = 守るときもっと、強くけてください。

五味 = 点はすくなかつたけどたのしかった。かつてうれしかつた。

五味 → 小我野 = すきをねらつた方がいい。

小我野 = 今日はかちました。でも石田くんのところがわるかつたです。

小我野 → 石田 = いっせいのとき、行かないから。

一斉に攻めるという作戦を守らなかつたということか！

10月17日（金）

- ・今までの、全般の感想やアドバイスを印刷して配り、班ごとに読み合わせをする。
- ・作戦をたてさせる。
- ・出場順を決めさせる。
 - 2班は、久野井（コーチ）より、林、池邊、海老らが、作戦を考えている。
 - 1班は、根岸が作戦の中心になっている。

作戦

- 1班＝作図されたものがあつたが、完全に糊づけされて、読めない。
- 2班＝①3人いっぺんに行く。②だます。③どんどん進む。④ドリブル。
- 3班＝攻め①前にけるまねをして、よこにける。②ボールの下に足を入れてじゃまゾーンをこえる。③三人でいっぺんにいく。④だます。⑤おもいっきりけってしまう。
- 守り①ボールをぶっとばす。
- 攻め①強い人をさいごに出す。
- 4班＝作図であるが、説明では「2人に守りが行ったとき、もう一人が進む。」
- 5班＝①あい手にねらわれてないときに行く。②あい手がよそ見したときに行く。③みんな（3人）でじゃまゾーンに入って、1人がシュートゾーンに入る。
- 6班＝①あい手の方に体をもって行って、シュートゾーンに入る。②右か左にけるつもりで、けらないで、せめる

出そうな作戦は全て出ている。実際にできるかどうか？

⑤ 10月20日（月） 球プロの武田先生が来校

- ・コートを描くのに時間。図形的視野でポイントを探せないためか。練習をするための時間を考えていない。
- ・古長、「すき」をわかりかけ！相手を抜くが、蹴りが強すぎて、ゴールラインを割る

感想・アドバイス

1班松見→馬庭＝わたしのかわりに出てくれてありがとう。点とったのすごかったよ。

河下＝すきができていて、すかさずシュートしました。

河下→馬庭＝すきを見て、できるようになったね。

具体的な内容

根岸→河下＝ぼく、うまくなった？どうやったら、うまくなるの？

2班伊藤＝と中守りがへんなところに行った時、ゴールの近くに行った。けど、ゴールに入らなかった。2回もはずした。まけてうれしくない。

伊藤→林＝守りがへんなところに行ったしゅんかんせめる。

「守りがへんなところ」とは他の人をマークに行ったときか？

池邊＝いつもあんまりじゃまゾーンをぬけれなかったけど、今日はぬけてよかった。

久野井 = 3 ぱんとした。ぼくは 6 点入れた。18 - 22 でまけた。くやしい。
久野井 → 池邊 = まもりのとき、もっと強くけれ。(命令調)

勝ち負けを意識しすぎて、技術の向上を見る余裕がない
実践終了後、気づく

3 班 岩田 = ぜんぶのはんとして、一番つよいのは、1 ぱんで、そのつぎは 4 ぱんです。

角矢 = すきをねらって、かって、うれしかった。

宮崎 = じゃまするところがたのしかった。ぶつかってこけていたかった。これで、2 回かった。

宮崎 → 岩田 = だいぶせめがうまくなったね。

松田 = 林君とたたかったときがたのしかった。

梅津 = せめは、とちゅうでけるまねをして、あいてにけらして、横から出る。

フェイントを考えている

梅津 → 松田 = けりが弱い。きびきびしろ。

4 班 古長 = … 1 点入れられてよかったです。

初めての得点である。

古長 → 稲本 = もうすこし、強くけて。

石川 = 守りのとき、3 人きたので、どっちかが、2 人見ないといけないので、あわてました。相手 3 人が同時にアタックをかけてきている

石川 → 甘佐 = もうすこしよけていく。

中山 → 古長 = 1 点入れられてよかったね。前よりせめや守りがうまくなってよ。古長の成長を正しく評価

甘佐 = はじめ、どういふうに行けばよいかわかりませんでした。思いつきり行ったら点が入った。

5 班 川村 = 26 - 30 でまけたけど、26 てんとれてよかった。さくせんをかんがえよう。

川村 → 川島 = ぼーとしてないで。

平素からゆっくりしているのだが、具体的なアドバイスがない

瀬口 = いつもは 4 点ぐらいしかとれないけれど、今日は 7 点とれた。

瀬口 → 池田 = サッカーの仕方を教えて。

コーチへの注文か？

池田 = 4 ぱんの中山くんが強いからまけました。うまくなったらたいけつしたい。

池田 → 原田 = ドリブル上手になってね。

川島 = 1 点もとれなかったです。また、点をとりたいです。

2 点取っているのに？ 3 回の出場のすべてに得点したいという意味か？

原田 = 4 ぱんとして、24 - 30 でまけたけど、たのしかった。

原田→瀬口＝後ろをむいて(防御に背を向けて)、じゃまゾーンをぬけました。
この方法を使って。

瀬口がコーチの池田に質問しているが、原田が答えている。

6班西川＝今日は、引き分けました。でも、みんな1点ぐらいとりました。それはとてもよかったです。

石田→西川＝まもりのとき、てつぼうまでとぶくらい強くける。

五味→小我野＝守りをこわがらないでください。

西田＝ちょう楽しかった。強いチームだった。

ゲーム内容、強い1班との引き分けにも満足気味

10月24日、20日のビデオを見せる。

「すき」をみて攻めている人、そうでない人の違いに声がでる。

⑥10月27日準備、10分でできる。

児童もうれしそう。

古長が5点も取る。川島3点。松田も他にも点を入れる人増える。

感想・アドバイス

:1班松見→馬庭＝2, 3点とったのすごいよ。

河下→森本＝前よりずっとうまくなったよ。でも、守るとき、ほっときすぎだよ。もっと、人を気にしようね。

2班伊藤→林＝3人で行くのをもうすこしはやく

池辺＝守りで、松見さんとあやの(馬庭)ちゃんのボールを2回目にけて、よかった。

池辺→海老＝ゴールに入れたらすぐもどろう

久野井→池辺＝もちよっと守りがうまくなるように家で練習してきて。

林＝これで5回まけました。えびさんが、いいシュートを入れてよかった。

3班岩田→梅津＝すべり込みきんしじゃないの。(タックルが足に)

宮崎＝・せめもじょうずになりました。すきもねらえるようになりました。

宮崎→松田＝だいぶせめがうまくなったね。

松田＝今日はいっぱい点を入れました。前までは、1点や2てんやったけど、今日は3点入れました。得点表では6点?

梅津＝守りがちょっとうまくなりました。せめで、けっこう、入れました。でもまけました。

4班古長＝きょうは、じゃまじゃまサッカーで、5点いれました。前は1点しかとれなかった。びっくりした。

古長→甘佐＝今日は守りがうまかったよ。

石川＝今日は準備で、はやくできました。 班長としての立場

石川→古長＝とっとうまくなったね。もっともっと、うまくなってね。

稲本→中山＝中山なんで、バランスいいの？でも、ぼくもまけないよ！

中山＝コートが早くかけてよかった。

中山→古長＝きょうは、いっぱい点いれたね。せめはだいぶ上手になってるからまもり
もがんばろう。 みんなが古長の上達を祝福

甘佐→稲本＝もうすこしせめをスキをみてうごくといいよ！

5 班川村＝今日、川島君が3点入れました。みんなも上手になっていました。

川村→原田＝どんどんせめようね。

瀬口＝コート書くとき、早かったから、先生にほめられました。

瀬口→川島＝がんばろう。

池田＝6はんは、ずるをしました。もうあのはんとはしたくないです。

川島＝3点入れてうれしかった。

原田＝5はんたい6ぱんで、いいしょうぶになってよかったです

原田→川島＝きょうみたいに、せめをちょっとつよくしてください。

川島の上達を祝福している。

6 班西川＝今日コートが早く書いてよかったです。

西川→西田＝じょうずになったね。

石田＝ぼく11点西川10点、五味6点ですごかった。西田さんが3点入
れた。すごかった。 ゴール、ノーゴールの判断に問題あり？

五味→小我野＝シュートうまくなってね。

西田＝・いっぱい点を入れて勝ちました。わたしはシュートするのがうま
くなりました（かんぜんではないけど）。

西田→みんな＝呼んだら返事して。

全体に攻撃の技術が向上したので、ボールを1個にする。パスについては、一切ふれず、児童の様子を観察する。作戦を考え出せるか疑問だが、作戦を記入する用紙も用意する。その前に、一度、5：5のゲーム（キーパーなし）を体験させる。

⑦ 10. 28. 5：5のゲームをする。

- ・ 居残りの作戦の班＝柿（3班）、人数減が影響してまける。
- ・ 居残りの者は触球数は少ないが、じゃまじゃまの影響か、簡単には抜かれない。
- ・ 赤（5班）、コーナーキック時、ボールを味方で囲むようにして攻めようとするが、相手も固まってくるから、当然、団子。
- ・ ドリブルがほとんどである。（当然であるが）

感想・アドバイスはなし

3次じゃまじゃまサッカー-パートII

ねらい：ボール操作、身体操作が上達する。

中学年におけるサッカーゲームで、パスコンビネーションを使いこなせるための疑似体験をするとともに、死角の認識、パス出しの技術やトラップ技術を体験を通して学ぶ。

①10月30日ボール1個のじゃまじゃま

- ・ドリブルだけで、一人でボールを持つ児童の班
 - ・ほとんどは、2たりをシュートゾーンにおく
 - ・ドリブルであいてを抜いていた状態から、防御の間を強めのキックで抜き、シュートゾーンにいた者（多くはパスの通らない死角にいた者）があわてて、ボールが来る方向に走り、ボールを止めるか、止めることができなくて、ゴールラインを割る。（うまくいくと、スペースへのパスのように見えるが認識は？）
- 感想では、パスという言葉も出ている。

感想・アドバイス

1班松見→馬庭＝1人がボールで、2人がボールをかこんで、1人がシュートしてみたよ！ 班内でこの子だけちがう

河下＝ボールが1個になって、ドキドキしたけど、友だちにパスしたり、パスされたりして、やりやすかった。

根岸＝今日新ルールでしました。でも、作戦を使ってかちました。作戦を考えといてよかった。

根岸→森本＝またあの作戦使おうね

2班海老＝今日はパスがおもしろかった。

海老→久野井＝れんしゅうを考えてね。

久野井＝ぼくが出たときは、ぜんぶぼくにわたされました。

林＝今日は、いいパスができました。また、あってほしい。

林→伊藤＝パスをもっとした方がいいよ。

1・2班は、作戦、パスという言葉がすぐに出ている。松見との違い

3班角矢＝梅津、角矢で守りをしたら、全然点をとられなくて、他の人が守るといっばいとられる。これから、梅津角矢で2回出たらいい。

宮崎＝ボールが1個でも、かわらないと思ってたけど、全然ちがう。3個の方がいい。

松田＝ボールが1つになったから、むずかしい。

松田→梅津＝どうしたら強くなれるの？

梅津＝1ぱんとして、思ったより、ふつうでした。でも、まもりはちょっと弱かった。

ボールが1つになって、戸惑いがよく出ている。角矢の考えは、

勝つための戦術としては、一つの方法だが。後も採用されていない。

4 班古長 = きょうは、あんまりけれなかったです。

古長 → 甘佐 = きょうは、守りはうまかったよ。

石川 = パートⅡはたのしかった。

中山 = パートⅡはちょっとだけ、むずかしかった。6 ぽんはけっこう強い。

甘佐 = 今日、じゃまじゃまパートⅡをしました。ちょっとむずかしかった。

5 班瀬口 = ななめにけるふりをして、はんたいのななめのところにいったら、点入った。

瀬口 → 原田 = ななめにけるふりをして、はんたいにけて

池田 = ・パートⅡ、たのしかった。じぶんがなんでまけるか、だんだんわかってきた。池田の今後の記述を注視

池田 → 川島 = ドリブルがんばれ。

川島 = たのしかった。何点も入れられなかったから、くやしかった。

川島 → 瀬口 = 今日、パスしなかったけど、今度、パスしよう。

川島：今まで、援助を受ける側だったが、パスをアドバイスしている

6 班西川 = 今日は、ぼくのパスがわるかった。ほかの人は、うまかった。

西川 → 五味 = 小我野さんと西田さんにボールをまわして

石田 = あい手の守りが、女子 2 人のとき、五味くんとぼくがボールをまわして、逆転した。

五味 = てきが、シュートゾーンの前にきて、中山くんが稲本くんパスをしたから、むずかしかった。

西田 = ちょっと、むずかしかった。五味君がボールをまわしてくれなかった。

小我野 = 今日は、わかりませんでした。

男子だけで、ゲームを進める傾向に進むのか？西川、西田の指摘を注視

② 1 1 月 7 日 (金) パートⅡの 2 回目

感想・アドバイス

: 1 班森本 → 松見 = けるのがすごくうまくなったよ。

河下 → 森本 = もっと、点のチャンスをのがすな

2 班海老 = パスされたボールを取れてよかった。

伊藤 = だれかパスしてくれてゴールをした。

伊藤 → 林 = あいてを左右にうごかして、ななめパスした方がいい。

池邊 = いつもはゴールにそんなに入れられないけど、今日はゴールに入れられた

池邊→海老＝まもりのとき、あいてのボールをもっとしっかり見よう
林→伊藤＝パスする方がシュートを入れられる

3 班角矢→宮崎＝せめのときシュートゾーンに入ったらすぐシュートした方がいい。
宮崎＝・今日はじょうずにできて、でもうんがよかったと思った。でも
まだまだ。
宮崎→梅津＝どうしてそんなにうまいの**教えて**

4 班古長＝今日は、1点入れられてよかった。**新バージョン二日目で得点**
石川＝・今日のじゃまじゃまサッカーは、いつもより、守りがよくなった。
石川→稲本＝人について行かない
中山→稲本＝パスがうまくなってよ
甘佐＝・今日のサッカー、ちょっとあかんと思った。でも、古長さんが、
けってくれへんかったから、しょんぼりになりました。でも、みんな
が点取ってくれて、うれしい気分
甘佐→古長＝**前はうまかったのに、今日のせめはあかんかった。**
**2回目で、古長が得点！反面、甘佐の厳しい評価！甘佐が古長にうまく
パスを出したのに、古長が受け止めることができなかったからであろう。**

5 班川村＝しあいが終わって、相手に何点と聞いた。12：10ではじめて
かった。うれしかった。
川村→池田＝つよくなったね。教えてね。
池田＝10：8でかちました。はじめてだったから、うれしかった。も
うちょっとうまくなりたい。
池田→川村＝もう少しドリブルうまくなって
原田＝パートIIで、1点取れてよかったです。**点をパスして入れられたか
らたのしかった。**
原田→川島＝もちょっとパスをうまくできるように練習して。

6 班西川＝ひきわけだった。こがのさんができなくてざんねん。でも、西田
さんが点入れた。
石田＝今日、小我野さんがしなかったから、西田さんが、2～3点入れ
てすごかった。
石田→五味＝林・伊藤の守りに五味君がスキをねらってボールをシュートゾ
ンまで、もって来たところがすごい。
五味＝2はんとした。今日はスキをねらえなかったから、ボールを取られた。
五味→石田＝**西田さんにもパスしてあげてね。**
西田＝・れんぞくで出たから、点がとれた。でも、ぜんぜんパスしてくれ
ませんでした。

西田→石田＝ゆるゆるボールじゃなく、もうちょっときつくして。

「パスをしてもらえない。」よく出る。言葉だが、今回の実践では、珍しい。

西田の立っている場所が悪く、パスできないのか？それとも、パスができる位置にいるのに、男子（石田）がパスしないのだろうか？

③ 11月13日 感想・アドバイス

：1班松見＝しあいをしているとき、パスしてくれなくて、1回パスしてくれて、シュートできました。

松見→馬庭＝パスしながら行って、ギザギザにはやく行ったらいいよ！

森本→馬庭＝とめるのが、ものすごく上手になったよ

河下＝今日、サッカーをして、松見さんの点数1点、ねぎくんが3点、

まにわさんが1点、森本君が2点でした。本人は3点か？

根岸→森本＝新しいさくせんもしようね

2班伊藤＝今日、2回もゴールして、うれしかった。守りのとき、ゴールに入れられるところを、外に出した。

伊藤→林＝守り、どうだった。

久野井→伊藤＝もつとうまくなるように家で練習してこい

林＝ぼくが、海老さんにパスをしなかったから、1点を入れられませんでした。今度はパスします。

伊藤に対する、評価がないのが残念

林の反省は今後に望み

3班岩田→宮崎＝宮崎さんも、足のなかに入ったら、ゴールに入らないから、がんばれ。

角矢＝うめづ君以外、全員ボールをちゃんと止めていなくて、4：12でまけてしまった。

角矢→宮崎＝ちゃんと、ボールを受け止めてください。

宮崎＝今日、岩田さんが、相手ははしはしにおいて、真ん中があいてたのに、相手の方にまっすぐにけて、相手にけられました。でも、自分も足を上げて、ボールを出してしまった。よく覚えている

宮崎→岩田＝もっとスキを見てこうどうしよう。

角矢、宮崎の指摘が具体的

パスのレシーブが課題になってきた。

4班古長＝今日、じゃまじゃまサッカーで、ボールがうまく足でとれなかったです。

古長→甘佐＝足でボールを使うのがうまかったよ。

石川→甘佐＝自分でけたボールは、ちゃんと止めること。（キックアンドラッシュ）

稲本→中山＝パスするときはふつうにけてね。そんなにつよくけらないで。

稲本→石川・中山＝ぼくがパスするときはとってね。

中山→稲本＝パスをするときに、自分のチームの人を見てパスしてほしい。

パスの質が話題になってきた。

5 班池田＝1ぱんは、すごくスキをねらっていて、また、いいところをまねたいです。わたしも、もっと、うまくなりたいたいです。

原田＝今日、ぼくが考えて方法を使えて良かったです。

川島＝3点入れて、うれしかったです。また、やりたいです。

6 班西川＝今日、一人いなかったから、西田さんごめんね。3回連続で、でも西田さんもうまくなったね。よかったね。

石田＝自分もちょっとつよくけりすぎて、とんでいきました。

石田→西田＝シュートゾーンでボールをとるのがうまくなった。

1 1月7日 西田の件「パスしてもらえない」について、わたしが見る限り、西田は6班の中では、防御の死角から出て、パスをもらえる位置にいるが、石田が、西田の方を見ていないことが多い。石田がパスが通るコースを認識していない。

④ 1 1月14日 感想・アドバイス

：1 班松見＝今日は、何回もシュートできてうれしかった。

馬庭＝あんまり、松見さんにボールをパスしてなかった。自分は、けるのがよわかった気がする。

森本→馬庭＝とめるのが、ものすごい上手になったよ。

河下→馬庭＝だいぶうまくなったね。でも、足に当てようね。

パスのレシーブの際、かかとを上げるために、ボールが下をすり抜ける。それを指摘している。

根岸＝今日、足の横で止めると、止まりました。

パスのレシーブがチームとしての課題になっている。

2 班伊藤→林＝相手にシュートするほうこうにだまして、うつふりをして、パスして。

池邊＝3ぱんとたいけつして、まけたけど、前のときは、パスをじょうずにうけたり、けったりできなかったけど、今日は、ちゃんとくれたし、うけられてよかった。

パス出し、パス受けができるようになったことを自分で確認

林＝5回目、ぼくがとりにくいパスをしました。でも、久野井くんがそのパスをとりました。そして、シュートを入れました。うまかったです。

パスの質を問題にしている。コース？

3 班 岩田 = パート I は守りがすきだったけど、パート II はな～んとなく、せめが好きなので、2 つとも、がんばるぞ

角矢 = 今日、せめのとき、相手は、固まっていたから、いっぱい点を入れられました。

宮崎 = ・あいてが、いわ田さんの方にいたのに、うめづくんは、わたしの方にけらずに、いわ田さんにパスをして、けられた。でも、わたしも、(トラップのとき) 足あげた。

パスの通るコース、通らないコース、相手の守り等具体的に把握している。

4 班 古長 = 今日、じゃまじゃまサッカーでボールをパスできて良かったです。

出場するメンバーによっては、古長でもゲームメイクの役を演じるのか

中山 = 今日じゃまじゃまサッカーで、稲本君にパスをしたら、つよくけってしまった。パスの質を記述している。

甘佐 = 今日のサッカー、せめのとき、シュートゾーンでおったとき、中山くんがスタートゾーンからパスして、わたしの目の前まできたからあせったけど、とめられた。場面をよく覚えている。

5 班 池田 = 自分がなぜまけるのか、ちょっとわかってきました。「てきの前に行っ
てはいけないのに、ずっとそれを知らなかった。」

10月30日に「自分がなぜ負けるか、わかりかけてきた。」と記述して、今回、「敵の前に行っていたはいけないのに、行っていた!」・・・池田は、1回目の5:5のげーむで、ラグビーのような密集をつくる作戦をしていた。これからが、彼女の学習なのかもしれないが。

原田 = 今日、パスがちょっと上手になってよかったです。しあいでパスが上手にできてよかったです。

6 班 西川 = 今日は、西田さんにパスしてくれてありがとう。

西川 → 西田 = 西田さん、足に当てた方がいい。トラップのことか?

石田 → 西川 = 間をねらってけたほうがいいよ。

西田にもパスを出すようになってきたのか

(6) 実践のまとめ

① ボール操作について

実技は、ボール操作遊び2時間、「じゃまじゃまパート I」6時間、「じゃまじゃまパート II」4時間、「5:5」のゲーム2時間の計14時間であった。

子ども達も述べているように、ボール操作はかなり上達した。「パート I」では、技術的に未熟なものほど遠くにクリアされたが、時間のロスを気にしながら、ドリブ

ルでスタート地点に帰ってくることで自分がボール操作を習熟することにつながった。「3：2」と攻めが優位の設定ではあるが、1人がクリアされると「2：2」になり、2人クリアされると「1：2」にもなるのである。味方が帰って来るのを待っていると、時間がどんどん経過するため、児童の中から「待たずに攻めろ」という指摘も出て、それがフェイント（児童は「だまし」等の表現も）の発見にもつながった。

② 攻めや守りの戦術について

感想やアドバイスも初めは、抽象的で精神主義的のものであったが、時間とともに、「パートⅡ」に進むにつれて、具体的な記述が増えてくる。後半の記述で特徴的なことは、児童がその時々場面を良く覚えていて、「どんな場面で誰がどうこうしたけれど、こうした方がよかった」といった記述も出てきたことである。技術認識が深まり、自己や班の課題も明確になっていることのあらわれである。

また、この「じゃまじゃまサッカー」が攻めと守りがはっきり分かれていることが、場面の具体的な記憶を容易くしたものと考えられる。

③ 教え合い助け合う学習活動と技術観・能力観について

2班のコーチ久野井を除けば、大半の児童は、勝ち負けを意識してはいるが、それ以上に技術の向上を喜ぶ姿勢を堅持してくれた。技術的に未熟な者から達者のものへのアドバイスも多く見られ、アドバイスされた側も文句を言うようなことはなかった。

また、班員の技術の向上をみんなが喜び合うことができた。未熟な者は、上手な者のようになりたくて、アドバイスの用紙に質問をすることも多かった。自分たちも将来はうまくなることを疑わないといった学習活動をすすめてくれた。

それは、ほとんどの者が（担任は全員がうまくなったと確信している）、自分の技術の向上を実感していたからであり、低学年の神経系の発達の著しさがもたらしたものである。

5班のコーチ池田は自己の戦術の誤りに気付いたが、最後まで勝敗にこだわり続けた久野井への援助が必要であった。

しかし、授業後の感想でもわかるように、クラス全員がサッカーの楽しさを体験してくれたようだ。

④ 自主管理能力について

エントリー表の作成、コート描き、後片付け、ゼッケンの整理、感想用紙の配布回収を班長を中心にみんなでやり通した。さぼる児童がいなかったのにも、驚きである。一つ一つ仕事をクリアするたびに、自己の成長を互いに喜び合うことができた。

2年生にとって、作図は、まだまだ困難な課題であったが、作戦等の作図も詳しく書くことができたのも、コートを苦勞して描き続けた力の蓄積の結果と言える。

「低学年だから、できない。」とみるのではなく、子どもの科学的な発達の筋道を見定め、その最近接領域を学習課題に設定することの大切さを、子どもたちが教えてくれたのである。

実践資料 I 班ごとの得点・失点

1 班

月日	10.07	10.10	10.15	10.16	10.20	10.27	10.28	10.30	11.07	11.13	11.14	11.18	
形式	p 1	p 1	p 1	p 1	p 1	p 1	5:5	p 2	p 2	p 2	p 2	5:5K	
相手	2	3	4	5	6	2	?	3	4	5	6	2	
得失	14:7	21:3	17:18	26:16	29:29	28:18	?	6:2	7:8	10:9	10:9	5:2	8・1・2

得失点差 + 5 2

2 班

月日	10.07	10.10	10.15	10.16	10.20	10.27	10.28	10.30	11.07	11.13	11.14	11.18	
形式	p 1	p 1	p 1	p 1	p 1	p 1	5:5	p 2	p 2	p 2	p 2	5:5K	
相手	1	5	6	4	3	1	?	5	6	4	3	1	
得失	7:14	16:16	27:31	24:20	18:22	18:28	?	11:18	10:10	7:10	7:12	2:5	1・2・8

得失点差 - 4 7

3 班

月日	10.07	10.10	10.15	10.16	10.20	10.27	10.28	10.30	11.07	11.13	11.14	11.18	
形式	p 1	p 1	p 1	p 1	p 1	p 1	5:5	p 2	p 2	p 2	p 2	5:5K	
相手	4	1	5	6	2	4	?	1	5	6	2	4	
得失	12:12	3:16	14:11	10:17	22:18	27:37	?	2:6	8:10	4:12	13:7	1:?	3・1・7

得失点差 - (3 1 + ?)

4 班

月日	10.07	10.10	10.15	10.16	10.20	10.27	10.28	10.30	11.07	11.13	11.14	11.18	
形式	p 1	p 1	p 1	p 1	p 1	p 1	5:5	p 2	p 2	p 2	p 2	5:5K	
相手	3	6	1	2	5	3	?	6	1	2	5	3	
得失	12:12	22:21	18:17	20:24	30:26	37:27	?	9:7	8:7	10:7	13:5	? :1	9・1・1

得失点差 + 2 6 + ?

5 班

月日	10.07	10.10	10.15	10.16	10.20	10.27	10.28	10.30	11.07	11.13	11.14	11.18	
形式	p 1	p 1	p 1	p 1	p 1	p 1	5:5	p 2	p 2	p 2	p 2	5:5K	
相手	6	2	3	1	4	6	?	2	3	1	4	6	
得失	12:12	16:16	11:14	16:26	24:30	6:13	?	18:11	10:8	9:10	5:13	1:3	2・2・7

得失点差 - 2 8

6 班

月日	10.07	10.10	10.15	10.16	10.20	10.27	10.28	10.30	11.07	11.13	11.14	11.18	
形式	p 1	p 1	p 1	p 1	p 1	p 1	5:5	p 2	p 2	p 2	p 2	5:5K	
相手	5	4	2	3	1	5	?	4	2	3	1	5	
得失	12:12	22:22	31:27	17:10	29:29	13:6	?	8:11	10:10	12:4	9:10	3:1	5・4・2

実践資料Ⅱ じゃまじゃまサッカー得点表(空白:欠席)

班	名前	10 07	10 10	10 15	10 16	10 20	10 27	10 30	11 07	11 13	11 14	11 18	合計
		じゃまじゃまパートⅠ						じゃまじゃまパートⅡ				5対5 瞬間K	
1	松見 長	1	0	3	1		3	0	?	1	1		10
	馬庭	2	3	2	7	5	3	0	?	3	1		26
	森本	7	9	4	7	3	10	3	?	2	4		49
	河下 コ	4	6	7	7	12	13	1	?	1	2		53
	根岸	1	3	3	4	3		2	?	3	2		21
		15	21	19	26	23	29	6	7	10	13	5	174
2	海老 長	1	1	2	2	?	3	0	2	1	2		14
	伊藤	0	0	4		?		0	1	2	1		8
	池辺	2	2	5	3	?	2	0	1	2	1		18
	久野井コ	2	6	8	4	?	6	2	3	1	1		33
	林	2	7	8	12	?	11	8	3	1	2		54
		7	16	27	21	18	22	10	10	7	7	2	147
3	岩田	1	?	4	3	4		0	1	?	3		16
	角矢	3	?	3	1	8	6	0	2	?	3		26
	宮崎 長	1	?	1	1	3	3	0	3	?	3		15
	松田	3	?	2	2	2	6	0	1	?	0		16
	梅津 コ	4	?	4	3	6	9	2	1	?	4		33
		12	16	14	10	23	24	2	8	4	13	1	127
4	古長	0	0	0	1	2	5	1	0	1	?		10
	石川 長	3	5	6	7	7	5	1		2	?		36
	稲本	3	3	3	1	7	10	4	1	2	?		34
	中山 コ	8	14	7	8	9	11	3	6	1	?		67
	甘佐	3		2	2	5	6	0	2	2	?		22
		17	22	18	19	30	37	9	9	8	13	?	182
5	川村 長	1	2	1	3	6	?	3	2	1	0		19
	瀬口	6	5	3	2	7	?	8	3	1	1		36
	池田 コ	2	4	3	5	5	?	3	4	3	1		30
	川島	0	2	0	2	2	?	2	0	3	1		12
	原田	5	3	4	4	6	?	4	1	1	3		31
		14	16	11	16	26	6	20	10	9	6	1	135
6	西川 長	3	6	6	5	7	?	0	1	3	2		33
	石田	4	5	8	4	4	?	2	5	5	3		40
	五味 コ	3	4	6	2	6	?	4	2	1	2		30
	西田	3	2	6	2	2	?	2	1	3	2		23
	小我野	1	2	5	4	3	?	0					15
		14	19	31	17	22	13	8	9	12	9	3	157

じゃまじゃまサッカー実践資料Ⅲ

自己評価欄の○は上手になったと本人が思った。班内評価欄の数字評価した人の数

児童の記述を表にまとめたので、項目にばらつきがあります。

1班	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
	攻め	ドリブル	パス出し	けるとこ	パス受け	シュート	取るこ	守り	すき攻め
	自己評価	班内評価	自己評価	班内評価	自己評価	班内評価	自己評価	班内評価	自己評価
松見		1		1	○			2	
馬庭	○			○	1	○	1	○	
森本		○	1		1		○	1	
河下		1	1	○			1		○
根岸		○	○		○	1			

2班	②	③	④	⑤	⑥	⑧	⑨	①
	攻め	ドリブル	パス出し	けるとこ	パス受け	取るこ	守り	B操作
	自己評価	班内評価	自己評価	班内評価	自己評価	班内評価	自己評価	班内評価
海老	1		○	1	○		1	
伊藤			○				○	
池辺	1		○	1	1	○		○
久野				1		1	1	1
林		2	○					

3班	②	③	④	⑥	⑦	⑨
	攻め	ドリブル	パス出し	パス受け	シュート	守り
	自己評価	班内評価	自己評価	班内評価	自己評価	班内評価
岩田	1		1			
角矢	1	2	○	2		1
宮崎	○		1		2	
松田		○		2	1	1
梅津			1		1	1

4班	①	②	④	⑤	⑥	⑦	⑨	説明
	B操作	攻め	パス出し	けるとこ	パス受け	シュート	守り	上手
	自己評価	班内評価	自己評価	班内評価	自己評価	班内評価	自己評価	班内評価
古長		1		○	2		1	
石川		1			○	1	2	
稲本	○	1	1	○	2	○		
中山			○	○			○	1
甘佐			○			1	1	1

5班	①	②	③	④	⑤	⑥	⑨	⑪
	B操作	攻め	ドリブル	パス出し	けるとこ	パス受け	守り	アイデア
	自己評価	班内評価	自己評価	班内評価	自己評価	班内評価	自己評価	班内評価
川村		○		2			1	
瀬口			○		2			1
池田	1		1	○	1		1	
川島	1		1		2	○		
原田	○		1	1	○		1	○

6班	①	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
	B操作	ドリブル	パス出し	けるとこ	パス受け	シュート	取る事	守り
	自己評価	班内評価	自己評価	班内評価	自己評価	班内評価	自己評価	班内評価
西川	○		○	1				1
石田	1	○					2	
五味			○	3		○		
西田	1			1		1	○	1
小我				○	1	1		

じゃまじゃまサッカー実践資料Ⅳ 学習後の感想

じゃまじゃまサッカーが、きょうでさいごでした。とってもたのしかったです。2はんとか3ぱんとか4ぱんとか5はんとか6ぱんとかど、ぜんいんして、たのしかったです。また、やりたいです。

それから、まけたりかたりして、たのしかったです。また、3がつきから、ずっとやりたいです。また、いっぱいやりたいです。

たのしかったです。1班 森本 凌介
たのしくって、よかったね。

サッカーパートⅠは、せめが3人護りが2人でボールが3こありました。いままで、2はんと3ぱんと4ぱんと5はんと6ぱんとしあいをしました。

1ぱんは、まつみさん、かわ下くん、あやの、森本くん、ねぎしくん、この5人のちからをあわせて、かたりまけたりしながらサッカーをやってきました。

サッカーパートⅡは、せめが3人まもりが2人ボール1こで、しあいしました。

サッカーパートⅡは、パートⅠよりも、すごくむずかしいです。

じぶんがすこし、サッカーがうまくなった気がする。もっとじょうずになりたい。

1班 馬庭 綾乃

とってもじょうずになったよ。2人、3人できょうりよくして、せめることが大切です。

今日、さいごのしあいで、かちました。はじめは、ゴールキーパーしていたけどとちゅうでかわりました。点を入れられてよかったです。

でも、「よわいもんだけ出たら、よわい。らくしょうだぜ。」とか、○くんに言われてかなしかったし、むかつきました。

また、やりたいな。1班 根岸 大樹

そうか、そんなこと言われたのか。かなしいね。せめ方を考えて、つよくなって、見かえしてやるよ。

じゃまじゃまサッカーパートⅠの時は、2、3点入れて、パートⅡの時はボール1つだから、1、2点ぐらいしか入れなかった。

でも、2はんと3ぱんと5はんと6ぱんにはかっているけど、4ぱんにはいくらがんばってもかてなかった。

けど、ちがうゲームで4ぱんと同点なって、ちょっとおいつけてよかった。

パートⅡのとき、ボールが1こで、シュ

ートするとき、なかなかパスしてくれへんかったけど、しあいのとちゅういパスしてくれて、2回シュートゾーンに入られて、うれしかったです。また、冬ばになっても、サッカーしたいです。1班 松見 梨花

さいごのゲームの時？に、パスをもらえたのかな？おめでとう。

10月から、はじめたじゃまじゃまサッカーは、一番最初は、サッカーなんて、いやだなあと、思っていました。

でも、すごくおもしろかったし、前はきらいなサッカーだったけど、サッカーがすごく好きになりました。とくに、パートⅡがおもしろかった。そして、じゃまするのが、おもしろかった。

じゃまじゃまサッカーパートⅠ、Ⅱをして、おもしろかったです。

1班 河下 理也

パートⅡがおもしろいと思う人は、考えながらサッカーをしている人だと、思いますよ。

じゃまじゃまサッカーⅠは、4班にしかかてなかったです。じゃまじゃまサッカーⅡでは、5班にしかかてなくて、とてもくやしかったです。

でも、はじめよりだいぶボールあつかいもよくなったし、パスもようずになったし、うけるのもじょうずになって、うれしかったです。

ゆいは、はじめパスがとてもへただったけど、とてもじょうずになってよかったし、とてもたのしかったです。また、3がつきやりたいです。2班 池部 優衣

じょうずになれて、よかったね。

ぼくは、じゃまじゃまサッカーをしました。はじめは、みんなへただったけど、どんどんやっていくと、うまくなって、じゃまじゃまサッカーがどんだのしくなって、うれしかったです。しあいも、ぼくが1点入れて、うれしかったです。

最後のしあいで、河下くんに5点も入れられて、ぼくたちのチームは2点いれました。でも、いいしあいができました。また、じゃまじゃまサッカーがやりたいです。

2班 林 大智

次にするときは、せめ方もまもり方も、べんきょうしないとね。

はじめは、どんなサッカーかしらなかつたけど、やってたら、たのしくなってきました。

1ぱんがつよくて、1回目しょうぶしたときはまけて、サッカーがこれでおわりのときもまけてくやしかったです。つぎに、

つよかったのが、4ばんです。4ばんには、1回目のときはかって、2回目のときはまけてしまって、くやしかったです。3がっきもできるかもしれないから、またしたいです。

2班 海老 怜果

たのしいときいて、うれしいでえす。つよいチームのじょうずのところを学ぼうね。

十月何日からか、じゃまじゃまサッカーがはじまりました。いつもがんばりました。パートⅠのときは、1しょう6ばいでした。パートⅡになってから0しょう4ばいになってしまいました。

きょうは、〇くんがけたボールがおなかにあたりました。いたかったです。

2班 久野井 拓

たいへんだったね。だいじょうぶ？

ゲームではあまりかてなかったんだね。ざんねんだけど、・・・なぜまけるのか、せんせいとそうだんしたらよかったね。まける「わけ」がわかれば、かつ方法もわかるんだけどね。

はじめてじゃまじゃまサッカーⅠ・Ⅱやって、「Ⅰ」では1回かって、「Ⅱ」では1回かった。

ときどき、ふつうのサッカーがあって、いつも同点とおもったら、ラストで、まけた。くやしけど、たのしかった。いつも、いいしあいをしたよ。

2班 伊藤 正紘

ラストでまけてしまったのか。ざんねんだね。かまげだけに心をうばわれるのでなく、しあいのようすを「いいしあい」だったと感じとる心は、すばらしい。

はじめは、むずかしかった。だけど、だんだんできるようになったから、おもしろくなってきた。

ぼくがしっばいしたとき、梅津くんがとってくれたので、点を入れた。

3班 松田 賢太

しっばいしたときに、うめづくんにかバ一してもらえてよかったね。

今日で、じゃまじゃまサッカーがおわって、いやだった。

はじめは、いやだったけど、なんかたのいくなってきた、さいごいは、かなしい。たいいくの時間にあいてたら、やりたい。

また、せんせいが、やるでといったら、みんな、よろこぶだろうな。でも、やめるといったら、みんないやがるだろうな。でも、いやだった子は、ラッキーだったと思よ。

3班 宮崎 涼

たのしんでくれて、先生もうれしいよ。いやがっていた子っているの？

じゃまじゃまサッカーをして、いちばんはじめ、かんたんとおもっていたけど、けっこうむずかしかったです。

そして、ぼくのちーむは、すこしよわかったです。かちまけは、まけているほうでした。たのしかったですよ。

チームのメンバーは、いわたさん、まつだくん、かくやさん、みやざきさんで、よわかったけど、がんばりました。

3班 梅津 昂佑

みんな、じょうずになったよ。

みんなで、たすけあって、せめたりまもったりすることが、大切なんだよ。

十月から、十一月十八日までに、わたしあは、とてもうまくなったような気がします。最初は、意味もあんまりわからなかったけど、ちょっとずつ意味もわかっていって、うまく、パスも、できるようになったし、うけとめることもできるようになって、うれしかったです。そして、せめもまもりも、うめづ君とくんたら、全然点を相手に入れられなかったり、点をいっばいとったりして、ぜったいに、合計で、3点は入れられて、とってもうまくなって、よかったなあと思いました。

3班 角矢 安鳩方

たしかに、じょうずになったね。サッカーをすることがあったら、うめづ君いがいの人も、せめ方や守り方をアドバイスしてあげて、いいコンビをつくってください。

今日、じゃまじゃまサッカーをしました。でも、けっこうつよいはんは、1ばん4ばん6ばんでした。でも、わたしは、ほとんどよわいので、かくやさん、うめづくんみたいに、サッカーがうまくなりたいです。

でも、れんしゅうしたいけど、むりです・・・ね！。だって、ボールは、あまりないし、ほこりだらけだし、おくにしまったし、ひろいところがあまりない!!ので、いちよう、学校でがんばって、つよくなってみる！！

3班 岩田 有里

岩田さんも、うまくなったよ！ほかの人たちもうまくなったから、きがつかないだけだよ。家でしなくても、学校で、やればいいよ。一日にたとえ、五分でもいいんだ。毎日ボールにさわっていると、上手になるよ。

せんせいと、ボールのけりあいっこをしました。うごいて、けりまいた。

じゃまじゃまサッカーも、しました。シュートをして、てんをいれました。

たのしかったです。 3班 前田 向

よくがんばったね。
はじめのころは、ひとりごとをいいながら、ボールをけっていましたが、それもなくなり、いしょうけんめいに、ボールをけりましたね。

中山くんがつよいとおもったから、さいしょ、かつやは、すごいなあとおもった。サッカーならってるから、つよかったの。かつやもサッカーがつよくなったら、またしょうぶ(=しあい)しようよ。かわ下くんも森もとくんも、ぜんいんつよくなったら、4ばんにかつてね。

4班 稲本 克哉

いな本くんもずいぶんうまくなったよ。パスだしもパスうけも。

じゃまじゃまサッカーをしたのしかったです。はじめよりさいごのほうが、自分でもじょうずと思いました。これで、じゃまじゃサッカーがおわりなので、ちょっとがっかりです。またやりたいな。

4班 石川 千尋

じょうずになって、よかったね。

いままでやったじゃまじゃまサッカーをして、たのしかったです。

ボールが1このとき、むずかしかったけど、まだボールが1人1つのとき、かんたんで、ボールが1つのときは、むずかしかったです。さいしょのころ、けっせきか見がくでした。でも、つぎから、やっっていくと、ちょっとずつうまくなっていきました。せめより、まもりの方がちょっとむずかしいです。

わたしは、ハンドボールをならっているけど、ハンドよりサッカーの方がむずかしいです。

4班 甘佐 優里菜

ハンドボールをならってるの？すばらしいね！ハンドでならってることを、サッカーでも使ってください。たとえば、「さくせん」とか。

わたしはいままでじゃまじゃまサッカーをして、まもりとか、けるのがたのしかったです。けるのは、さいしょは、とくいじゃなかったけど、いまは、もうすきになった。いろいろすきになってきて、たのしかったです。また、サッカーをしたいです。せめものとかもすきになった。でも、さいしょは、サッカーうまくなれるのかしんぱいしました。うまくなれてよかったです。

いままで、石川さんや中山くんや甘佐さんやいな本くんとやれてよかったです。チームれんしゅうも、けるのがたのしかったです。また、はんをかえてやりたいです。

4班 古長 香保里

せめるチャンスがわかったよね。すごいよ！

今日、3班と試合をした。3班はすごく強かった。初めは、ぼくがGKだった。次に稲本君で、その次に石川さんだった。ぼくは、いっぱい点をとった。それで、甘佐さんも1点とった。でも、3班に1点入れられた。けど、いい試合ができてよかったです。また、3班と試合がやりたいです。でも、みんな、ぼくが命れいしないと、あんまり動いてくれないから、いやだった。

4班 中山 卓也

きょうのゲームは、じゃまじゃまサッカーではないから、2回目だから、どこに動けばよいか、むずかしいんだよ。

10月から、サッカーをしてきて、たのしかったです。ボールが、3このときは、うまく点数が入ってよかったけど、ボールが一つになると、ちょっとむずかしいから、さくせんもたくさん考えたけど、あまり、点が入らなくて、ちょっとくやしかったです。けれど、また、どこかでしたいです。

5班 原田 直輝

また、どこかでね。作せんを考えて頑張ってください。

十月からサッカーをして、十月のサッカーは、パートIで、十一月にはいってから、パートIIになりました。

十月のサッカーは、ボールが三つだったけど、十一月は、一つになりました。

じゃまじゃまサッカーをしたとき、いろいろなはんとタイケツ(しあい)できてよかったです。

じゃまじゃまサッカーじゃない、ふつうのサッカーを2回しました。三ばんにかつて、はじめてだったから、うれしかったです。

5班 池田 裕美子

かつことができ、よかったね。コーチのしごととはたいへんでしたか。

じゃまじゃまサッカーをして、たのしかったです。まもりが、たのしかったです。

じゃまゾーンにいて、チームにパスをしました。でも、足を上にあげてとってしまったので、ボールが線から出てしまいました。きんねんでした。

また、1回しか、かつたことがありません。また、できたら、じゃまじゃまサッカーをやりたいです。次、じゃまじゃまサッカーをするときは、かちたいです。

うれしかったです。5班 瀬口 明日菜

のところで、くわしくわかってい

ますね。よそのチームのせめ方、まもり方をよく見て、けんきゅうしよう。こんどサッカーするときには。

秋になるころに、先生が「サッカーするよ。」と、先生がいい、びっくりしました。

さきに、はんをきめて、いけださんとセロさんと川島くんとはらだくんとなりました。

それで、いけださんが、「サッカーをむかしならってた。」と、いったから、コーチになり、わたしがはん長になって、ゼッケンがかりがはらだくんになりました。

わたしは、サッカーをかんたんとおもってたけど、あんがいむずかしかったです。1回2回するたびに、みんなもじゅずになり、わたしは、みんなにちゅういされながら、じぶんでもサッカーうまくなったと思います。

この秋に2回かちました。みんなとサッカーをして、すごくたのしかったです。

5班 川村 千秋

みんなにちゅういされながら、じょうずになるっていうのは、とってもすばらしいことなんだよ。教えた人も、すなおに教えてもらった人も、すばらしいですよ。

きょう、じゃまじゃまサッカーをして、たのしかったです。でも、まけてくやしかったです。

5班 川島 たけや

くやしかった！そうだね。くやしいという気もちは大切です。つぎに、サッカーをするときには、けんきゅうして、つよいチームをつくろうね。

今までサッカーをして、たのしかったです。でも、たまにけんかをしました。でも、足をけられました。でも、ぜんぜんいたくありませんでした。

今日のしあいがおもしろかったです。でも、けんかをしました。それに、ぼくが2点入れました。でも、はじめ1点とられました。でも、けっかは、かちました。すごくよかったです。

6班 西川 大稀

けんか？って、「今のは、とくてんか、はんそくでかで、もめたりしたことですか。・・・しんぼんのはんだんにまかせるべきなんだけどね。けられたのは、ゲーム中のことだろう。けんかで、けたのは、ちがうよね。・・・今日のしあいは、ふつうのサッカーだから、シュートのときも相手にじゃまされてたんだよね。2点はすごいよ。

せんひきとか、じゅんぴは、たいへんだ

ったけど、たのしかった。せんのはしょとかを、みんなでみつけるのがおもしろかった。

れんしゅうやしあいは、とてもたのしかった。だけど、相手チームといろいろもめたのが、いやだった。

ボールが3こから1こになったので、点をとるのが、むずかしかった。サッカーは今日でおわりだけど、こんどやるのが、たのしみです。つぎのてつぼうは、少しいやです。

6班 小我野 はやみ

サッカー、たのしくってよかったね。もめごとが、しんどかったんだね。そんなときには、もめたりするのが、「とってもいや」な、子もいることを、みんなに知らせないとね。

今まで、じゃまじゃまサッカーや、サッカーをしてきて、シュートがよわかったけど、シュートがよくなれてうれしかったです。

6班 五味 将太

シュートがよくなってよかったね。つぎにサッカーするときには、チームの人とたすけあって「せめる」ほうほうもまなぼうね。

じゃまじゃまサッカーを先生から聞いたとき、サッカ～!!と、おもいました。

けど、サッカーをやってるうちに、サッカーがすきになってきて、サッカーのことが、なんとなくわかってきました。

ゆきがかなしそうにしていると、こがのさんが、どうしたんと、ゆきに、はなしかけてくれます。

6ばんのなかで、いちばんやさしいのが、こがのさんです。でも、6ばんのおとこのこも、ちょっとやさしいです。これからも、がんばる。

6班 西田 ゆき

たすけあって、がんばったね。パスをもらえる場所に立つこともできていたよ。

じゃまじゃまサッカーをして、すきをねらわなかったことと、ボールをちょっとけただけで、じゃまゾーンに入ってしまったてけられました。それから、ゴールに入れようとした時、入らなかったとこをミスしてしまったところがおしかったです。

ぼくが、西川くんにパスをしようとして、けるほうこうがカーブして、西川くんのとこにボールが、行かなかったとこを、しっばいしてしまいました。

だけど、すごくたのしかったです。

6班 石田将生

ちょうどいい加減にボールをけるのは、ほんとうにむずかしいですよ。だけど、ミスしたことをたくさんおぼえていますね。